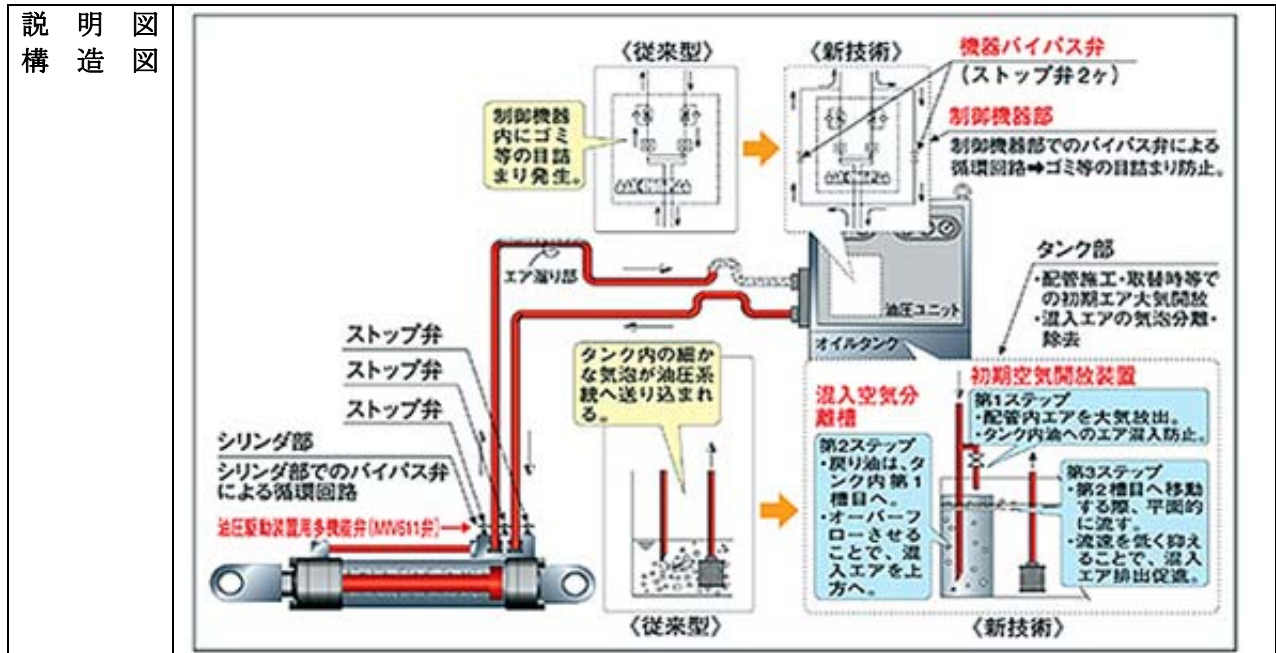


中国四国農政局新技術・新工法概要表(様式2)

新技術の名称	油圧装置の空気及び異物循環除去システム		本概要書作成日	平成25年6月5日		
副題	油圧装置の系統内空気と異物を同時且つ簡単に除去することを可能とした技術		開発年度	平成13年度		
区分	1.工法	2.材料	工種分類 (2件まで記入可)	工種番号	工種分類 ゲート・バルブ	備考
	③.機械	4.製品		20		
5.その他						
開発会社(機関名)	株式会社ユーテック					
問合せ先	会社名	株式会社ユーテック	担当部署	営業部		
	住所	大阪府南河内郡太子町太子391-1				
	担当者氏名	内山貴平	TEL	0721-98-4419		
	FAX	0721-98-4719	関連するURL	http://www.utec-ucreation.co.jp		
開発の趣旨・目的	従来は作動油の循環が出来ないため、異物除去(フラッシング)作業や空気抜き作業が困難であった。本技術は、油圧装置の作動油を循環することにより、空気や異物を同時且つ簡単に除去するシステムで、工程短縮と経済性が向上する。					
技術の概要	本技術は、油圧装置の作動油を循環することにより、空気及び異物を同時且つ簡単に除去するシステムであり、工期短縮と経済性が向上する。従来は、作動油の循環が出来ないため、異物除去(フラッシング)作業や空気抜き作業が困難であった。					
適用範囲(条件)	*ダム・河川用水門設備等の油圧装置が必要な設備。 *水門設備など誤作動が許されない信頼性が求められる設備。					
特徴(メリット・デメリット)	<p>本技術は、ゲート用油圧システムの配管内作動油が系統内を循環できるシステムで、空気と異物を同時に除去できるものである。</p> <p>*シリンダ内部作動油は、油圧駆動用多機能弁(MI611弁)のバイパス機能でタンクへ循環を可能とし、空気と異物をタンクへ送り込めるようにすることで、シリンダ作動を繰り返しながら空気抜きを行う必要を無くした。</p> <p>*制御機器部へ循環作業時作動油を通さないよう機器バイパス弁を設け、異物がバルブ等へ噛み込まないようにする。</p> <p>*異物の入った戻り油はタンク手前のフィルタを介して異物を除去する。</p> <p>*空気の入った戻り油はタンク内(作動油・エア・水)分離装置へ開放し、ポンプが再び空気混入油を吸い込まなくする。</p>					



特 許	1. 取得済 () 2. 公開中 () 3. 出願中 4. 出願予定 5. ㊟
実用新案	1. 登録済 () 2. 出願中 () 3. 出願予定 4. ㊟
キ ー ワ ー ド	①農業生産性向上 ②高付加価値農業 ③生活環境 ④自然環境 ⑤景観保全 ⑥生態系保全 ⑦国土保全 ⑧コスト縮減 ⑨施設管理 ⑩施工作業効率 ⑪施工精度 ⑫長寿命化 ⑬機能診断 ⑭予防保全 ⑮補修工法 ⑯災害復旧 ⑰安全性向上 ⑱その他
⑱ そ の 他	
発 表 文 献	油空圧技術 2月号 (平成25年) 発行 日本工業出版

農業農村整備事業における施工実績(最新10件まで)

事業名	事業主体(農政局、都道府県名等)	工事名	施工年度	備考

農業農村整備事業以外の施工実績(最新10件まで)

発注者	施工年度	工事名
奈良県奈良土木事務所	平成15年度	秋篠川総合治水対策工事
奈良県奈良土木事務所	平成17年度	布留川南流中小河川改修工事